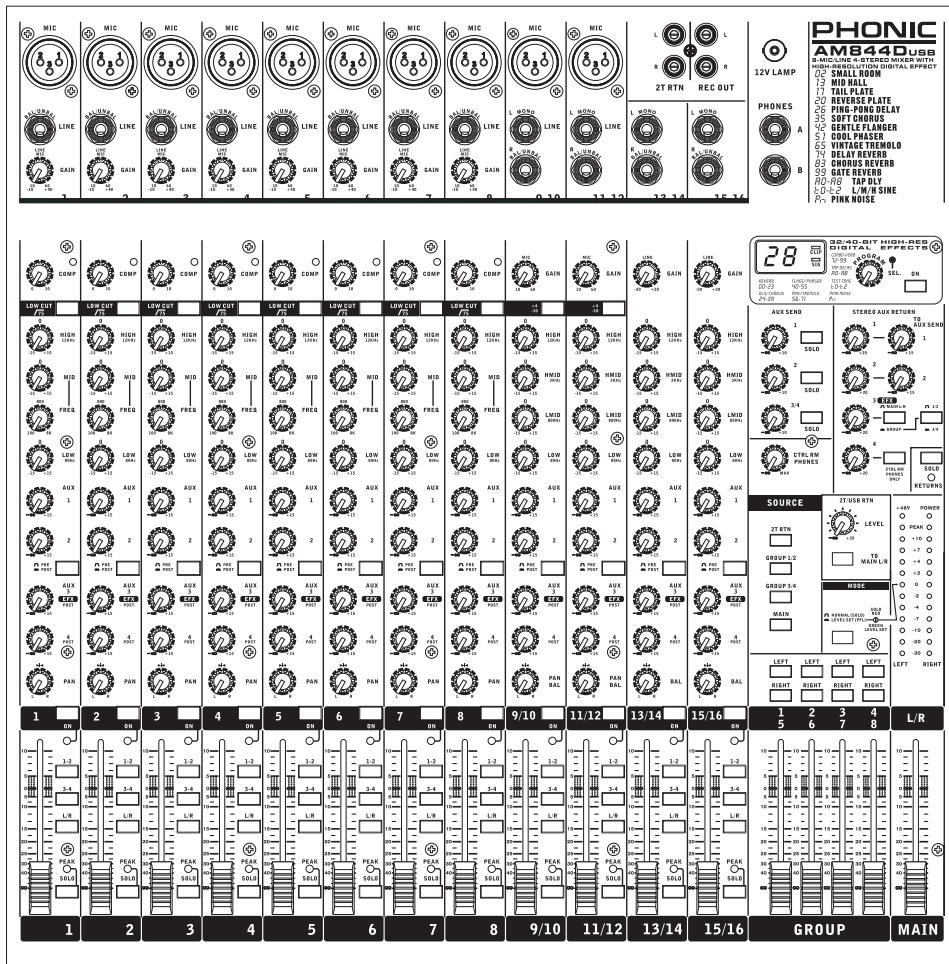


PHONIC

AM844D USB

8-Mic/Line 4-Stereo 4-Group Mixer with DFX & USB Interface



AM844D USB

取扱説明書

AM844D USB

8-Mic/Line 4-Stereo 4-Group Mixer with DFX & USB Interface

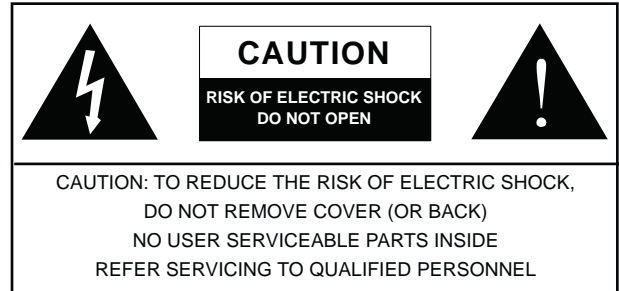
CONTENTS

基本性能	3
動作可能システム	3
ご使用頂く前の準備	3
PCとの接続	4
接続	4
コントロール/設定	6
デジタルエフェクト	7
マスターセクション	7
仕様	9
デジタルエフェクト一覧表	11
接続例	12
寸法	13
ダイヤグラム	14

安全上のご注意

当製品を安全かつ正しくお使い頂く為に、「安全上のご注意」及びこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
お読み頂いた後は、保証書と一緒に大切に保存して下さい。

1. この取扱説明書に従ってご利用下さい。
2. 温度の高い場所(直射日光が当たる場所や暖房器具の側など)や、湿度の高い場所(水気の近くや雨中などの濡れる場所)でのご使用・保管はお止め下さい。
3. 当製品を改造・分解しないで下さい。
4. 当製品は精密機器です。強い振動や衝撃を与えると内部に異常をきたす恐れがあります。運搬、ご使用の際の振動や落下に十分ご注意下さい。
5. 長時間で使用されない時は、電源の元となる電源コードをコンセントから抜いておいて下さい。
(乾電池をご使用頂く製品は乾電池を取り外して下さい)
6. 100V 50/60Hzの定格電圧でのみご使用下さい。
7. 換気を必要とする機器は通気口を塞がない様にお気をつけ下さい。
8. 機器同士をケーブルで繋ぐ際は、全ての機器を繋ぎ終えた上で、電源を入れて下さい。また、電源を入れる前に機器のボリュームが最小値になっていることを確認して下さい。
9. 電源コード及び接続部には負荷がかからない様ご注意下さい。
10. 修理が必要な場合は、ご購入頂きました販売店様へご連絡を頂き、修理依頼をお願いします。
保証書が無い場合は保証が適応されませんので、大切に保管して下さい。



このマークは、製品の筐体の内部に電圧が流れており、感電する危険があることを示しています。



このマークは、付属の取扱説明書に大切な安全上の注意や操作方法が記載されていることを示しています。

基本性能

- PCやMacと接続可能なステレオUSBオーディオインターフェース
- ダイレクトアウト、3バンドEQ、コンプレッサー搭載の8つのマイクモノラルライン・チャンネル
- 4ステレオチャンネル(うち2つはマイク入力端子つき)
- 10マイクプリアンプ
- マルチトラックレコーディング用ダイレクト出力端子
- ミッドレンジ3-band EQ装備、各モノラルチャンネルにローカットフィルター装備
- 各マイクチャンネルに18dB/oct、75Hzローカットフィルター
- 4AUXセンド、Pre/Post切替えスイッチ搭載
- 100のプログラムとタップディレイ機能を兼ね備えた32/40bitデジタルエフェクト・プロセッサ
- 4ステレオAUXリターン端子
- 各チャンネルにソロ機能を搭載
- 他電源マトリックスセレクターを持ったCTRL RM Phones
- フェーダーコントロールとL-Rボタンが有効な8Subグループ
- レコーディング出力端子
- コントロールレベル、TO Main L/Rボタン付 2T リターン端子
- AUXリターン端子ソロスイッチセレクター

動作可能システム

Windows

- Windows™ XP SP2, Vista™ or 7
- Intel™ Pentium™ 4 processor or better
- 512 MB RAM (1 GB recommended)

Macintosh

- Apple™ Mac™ OSX 10.5 or higher
- G4™ processor or better
- 512 MB RAM (1 GB recommended)

ご使用頂く前の準備

1. 本機器の電源がすべてオフになっていることを確認して下さい。
2. フェーダーとレベルコントロールを 最小値 にセットします。
3. 使用する楽器や入力機器を、本機器の各入力端子に接続します。
4. 使用する出力機器を 本機器の各出力端子に接続します。
5. 付属の電源ケーブルを繋ぎ、電源を入れます。

PCとの接続

付属のUSBケーブルにてPCと接続すると、自動で設定が行われ、CDクオリティ(16-bit,サンプリングレート:44.1)で信号を送信することが可能となります。

USBインターフェースは2T/USBリターンコントロールで調整された信号を、PCから2Tリターンに戻すことができます。

Windows

- 1.本製品、PCの電源をオンにします。
- 2.付属のUSBケーブルで本製品とPCを接続してください。
- 3.ドライバーをインストールします。
- 4.PC画面上で、"CONTROL PANEL(コントロールパネル)"を開き、"Sounds and Device"を選択してください。
- 5.続いてAudioタブを開き、"USB AUDIO CODEC"を選択してください。
- 6.上記の設定は"Control Panel Audio Menu"で行います。
(OSにより、多少の差異があります<XP、VISTA、7>)
- 7.本製品をデフォルト状態のオーディオ機器としての使用を望まない場合、DAW、その他オーディオプログラムを開き、プログラム上のみデフォルト状態にする設定を選択してください。
- 8.クリップ、ポップをさけるために、バッファサイズを64サンプルに設定してください。

Mac

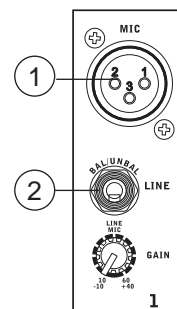
- 1.本製品、PCの電源をオンにします。
- 2.付属のUSBケーブルで本製品とPCを接続してください。
- 3.メニューの中から、AUDIO MIDI SETUPを開いてください。
- 4."USB AUDIO CODEC"を選択してください。
- 5.1から4の操作で、本製品はデフォルト状態になります。
- 6.もう一つの方法としては、"DAW SOFTWARE"(その他相当のオーディオプログラム)を開き、"USB AUDIO CODEC"を選択してください。
- 7.クリップ、ポップをさけるために、バッファサイズを64サンプルに設定してください。

接続

インプットチャンネル

1. XLR入力端子

バランス(アンバランス)XLR入力端子です。コンデンサーマイクをご使用頂く際は、ファンタム電源をご使用下さい。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

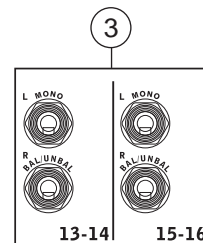


2. ライン入力端子

1/4"TRS(バランス)フォン入力端子です。

3. ステレオチャンネル入力

シンセサイザーやキーボードなどのステレオ機器を接続するXLR及び1/4"フォン入力端子です。



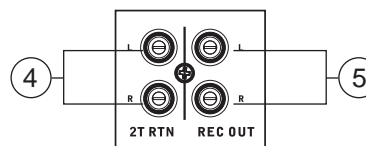
マスターセクション

4. 2T RTN

MP3、CDプレーヤーなどの外部機器を接続するRCA端子です。

5. REC OUT

レコーダー、録音機材を接続するRCA端子です。

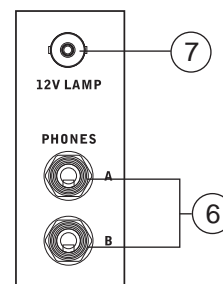


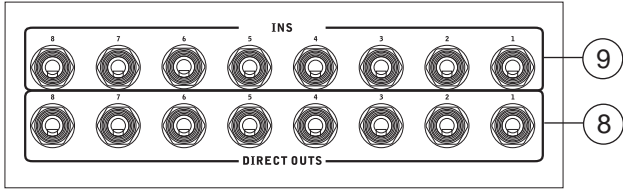
6. ヘッドフォン出力

ヘッドフォンを接続し、ミックスのモニタリングをすることが出来ます。

7. 12V LAMP

12Vのグースネックランプ(別売り)を接続すれば、薄暗い場所でもよく見えるようになります。





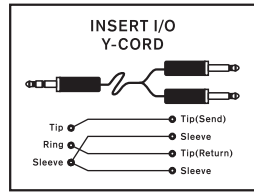
リアパネル

8. ダイレクトアウト

チャンネル1~8の入力信号、イコライザー、HPF、ミュートの信号がダイレクトに出力されます。

9. インサート端子

ダイナミックプロセッサーやイコライザーなどの外部機器を該当するモノラル入力チャンネルに接続する際に使用します。本端子を介して外部のプロセッサーと信号をやり取りするにはインサージョンケーブル(別売り)が必要です。

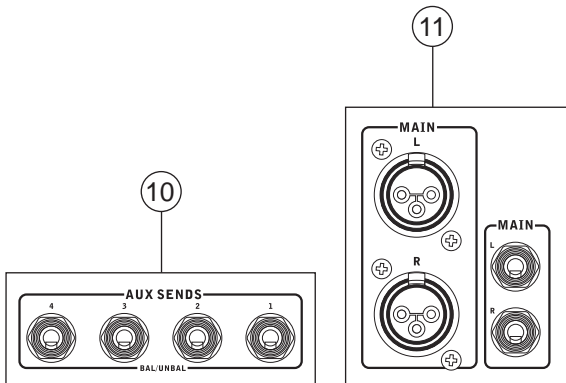


10. AUX センド

外部機器を接続することができます。AUXからの信号は、各チャンネルにあるAUXコントロールで調整することができます。

11メイン出力

パワーアンプ、モニター等の外部機器にメイン出力を送信するXLR及び1/4"フォン出力端子です。



12. メインインサート

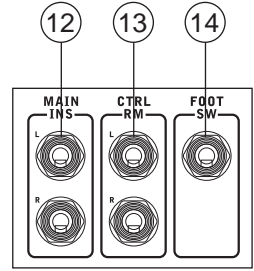
主にダイナミックプロセッサーやイコライザーなどの外部機器の信号をMAIN L/R信号に追加する際に使用する1/4"フォン入力端子です。本端子から外部のプロセッサーにプリフェーダー信号を出力したり、外部のプロセッサーから本端子に信号を入力するには、インサージョンケーブルが必要です。

13. CTRL RM (CTRL RM) 出力

CTRL RMコントロールつまみでレベル調整された信号が出力されます。

14. フットスイッチジャック

本機器の内蔵デジタルエフェクトプロセッサーをリモートでオン・オフするためのフットスイッチを接続します。(フットスイッチは別売りです)



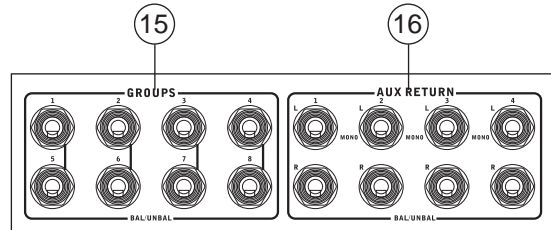
15. グループ出力

GROUPS 1/5、2/6、3/7、4/8フェーダーからの信号が出力されます。

16. AUX リターン

外部のシグナルプロセッサーで処理された信号を本機器に戻す際に使用します。また必要とあれば、追加の入力として使うことも可能です。本入力はAUX RETURNコントロールつまみでレベル調整できます

注: 本機器のEXF RTN入力 (AUX RETURN 3) に機器を接続した場合、内蔵デジタルエフェクトエンジンは無効になります。

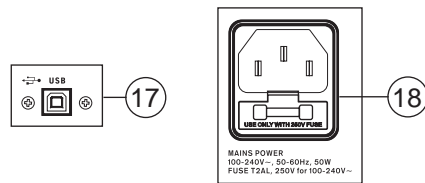


17. USBポート

PCまたはMacコンピューターとUSBケーブルにて接続します。

18. 電源コネクタ、ヒューズホルダー

本製品に付属している電源ケーブルを接続します。必ず付属の電源ケーブルをお使い下さい。

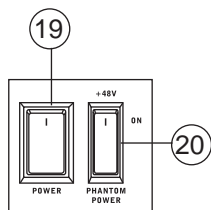


コントロール/設定

リアパネル

19. POWERスイッチ

本機器の電源をオン・オフを行います。



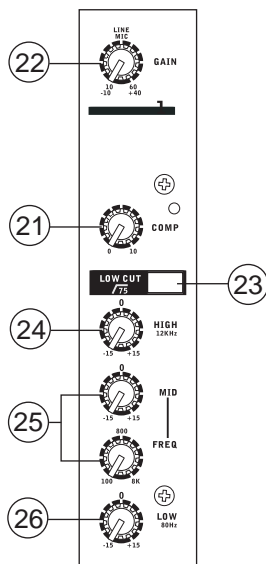
20. ファンタム電源スイッチ

コンデンサーマイクを使用する際に電源を入れます。電源をオンにすると左側のチャンネルレベルメーターの上にあるLEDが点灯します。電源をオンにする前に、全レベルコントロールが最少値になっていることを確認して下さい。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

チャンネルコントロール

21. コンプレッサーコントロールとインジケータ

対応するチャンネルにコンプレッサーをかけることが出来ます。入力された信号にコンプレッションがかかる時に、つまみの隣にあるLEDが点灯します。



22. ゲインコントロール

モノラルチャンネルのLINE/MIC入力信号のゲインレベルを調整します。ピークインジケータが頻繁に点灯する程度にレベルを調整して下さい。

23. ローカットフィルター (75Hz)

本ボタンはチャンネル1から12.に用意されており、このスイッチを押すことで、75Hz以下の周波数帯を15dB/octの割合でカットすることが出来ます。

24. HIGHコントロール

高音域(12kHz)を±15dBでカット/ブーストをすることが出来ます。

25. MIDコントロール

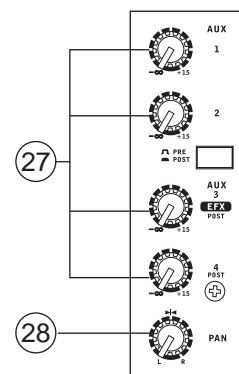
中音域を±15dBの範囲でブースト/カットします。フリークレンジは100Hz~8kHzの範囲内で設定を行うことが出来ます。なお、844D USBのステレオチャンネルには、HIGH-MID(高中域)およびLOW-MID(低中域)コントロールが装備されています。それぞれ3kHzと800Hzの周波数帯をブースト/カットすることが可能です。

26. LOWコントロール

低音域(80Hz)を±15dBでカット/ブーストすることが出来ます。

27. AUXコントロール

AUX1~AUX4のミキシングバスに送られる信号レベルを調整できます。AUX1とAUX2には PRE/POSTボタンが用意されており、AUXミキシングバスに送る信号をポストフェーダーとプリフェーダーのどちらにするかを切り替えることが出来ます。また、AUX3はEFX SENDとして機能し、外部シグナルプロセッサーを接続することが出来ます。



28. PAN/BALコントロール

信号の定位をコントロールすることが出来ます。モノチャンネルの場合はPANコントロールで、左右のメインミックスのレベルを調整することが出来ます。ステレオチャンネルの場合はBALコントロールで左右の信号のバランスを調整します。

29. ONボタン(インジケータ付き)

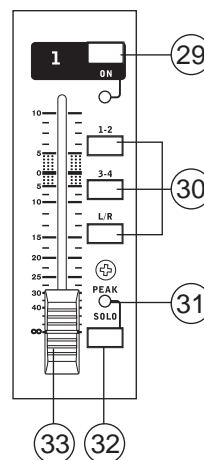
ONボタンを押すと該当チャンネルの入力が有効になり、MAIN L/R、GROUP 1/2、GROUP 3/4、AUX/EFXバスに入力信号を送ることが出来ます。ONボタンがオンのときは、該当チャンネルのインジケータが点灯します。

30. 1-2、3-4、L/Rボタン

該当チャンネルの出力先を指定します。1/2(または3/4ボタン)を押すと、チャンネルの信号はGROUP 1-2(またはGROUP 3-4)ミックスに出力されます。またL/Rボタンを押すと、チャンネルの信号はMAIN L/Rミックスに出力されます。

31. PEAKインジケータ

入力信号がピークに達し、オーバードの6dB手前になったとき、本LEDが点灯します。最適な状態を得るために、PEAKインジケータが定期的に点灯するように該当チャンネルのLEVELつまみを調整してください。インジケータは、SOLOボタンがオンのときはSOLOインジケータとして機能します。

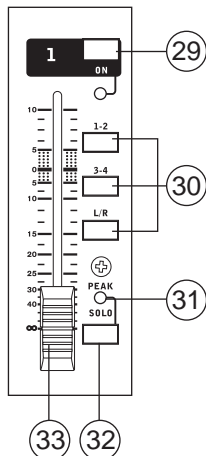


32. SOLOボタン

このボタンが押されたチャンネルのみ、コントロールルーム/フォンミックスに信号が送られます。プリフェーダーとポストフェーダーのどちらの信号が送られるかは、CTRL RM/PHONES SOURCE ボタンの隣にあるPRE/POSTボタンの状態できまります。

33. チャンネルレベルコントロール (フェーダー)

該当するチャンネルから各ミキシングバスに送られる信号レベルを調整します。



デジタルエフェクト

34. デジタルエフェクトディスプレイ

現在使用しているエフェクトプログラムナンバーが表示されます。PROGRAMつまみを回すことでプログラムナンバーの切り替えが可能です。数秒以内に新しいプログラム番号が選択されない場合は元のプログラム番号に戻ります。

35. SIG/CLIPインジケータ

SIGインジケータ点灯:
エフェクトがかかっていることを示します。

CLIPインジケータ点灯:
大幅にクリップしていることを示します。

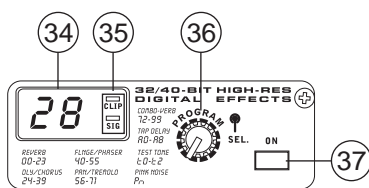
※CLIPインジケータが頻繁に点滅する場合、信号レベルを調整して下さい。

36. プログラムコントロール

コントロールつまみを回すことにより、エフェクトのプログラムを変更することが可能です。新しいプログラムに変更すると、セレクトランプが点滅するので、コントロールつまみを押しすることで変更が完了します。LEDが点滅した状態で3秒ほど放置すると、変更前のプログラムナンバーに戻ります。タップディレイを選択した場合、コントロールつまみを1回押しと、ディレイタイムを選択することが出来、数回押しして過去2回のディレイタイムを記憶します。設定したタップディレイテンポは電源OFF後も記憶されます。

37. エフェクトONボタン

内蔵エフェクトプロセッサをオン・オフします。



マスターセクション

38. AUX RTN 1/2コントロール

AUX RTNステレオ端子に入力された信号のレベルを調整出来ます。TO AUX SEND1及びTO AUX SEND2つまみは、AUX RTNつまみから各AUXミキシングバスに送られる信号(モニター用エフェクト SEND信号)のプリフェーダーレベルを調整する際に使用します。

39. EFX RTNコントロール

AUX RTN 3ステレオ端子に入力された信号のレベルを調整します。AUX RTN 3端子に機器が何も接続されていない場合、本つまみは内蔵デジタルエフェクトの出力レベルの調整に使用します。

40. MAIN L/R - GROUPボタン

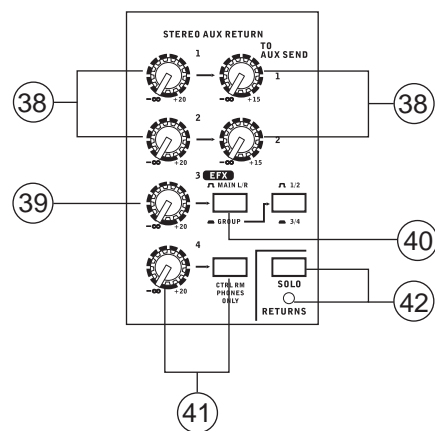
左側のボタンにて、AUX RTN 3ミキシングバスの信号をMAIN L/RとGROUPのどちらに送るかを決めます。右側のボタンは、TO GROUPが選択されているときに有効で、GROUP 1-2とGROUP 3-4のどちらに信号を送るかを決めます。

41. AUX RTN 4 コントロール

AUX RTN 4ステレオ端子に入力された信号レベルを調整します。CTRL RM/PHONES ONLYボタンを押すと、CTRL RM/PHONESミキシングバスにモニター用の信号を送ることが出来ます。

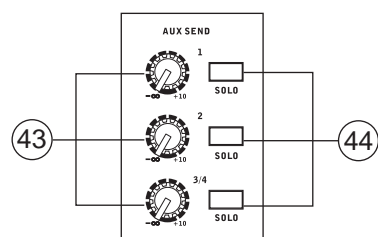
42. SOLO RETURNSボタン

各AUX RTNからの信号がSOLOミキシングバスに送られ、その後CTRL RM/PHONESミキシングバスに送られます。SOLO RETURNSボタンがオンのとき、インジケータが点灯します。



43. AUX SEND 1/2 マスターコントロール

AUX1, 2信号(各チャンネルのAUXつまみにて調整された信号)のマスターレベルを調整します。また、各つまみの隣にあるSOLOボタンを押すと、モニター用のAUX SEND信号をCTRL RM/PHONES ミキシングバスに送ることが出来ます。

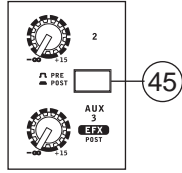


44. AUX 3/4 ソロボタン

AUX3/4の信号のみCTRL RM/PHONESミキシングバスに送ることが出来ます。AUX3の信号をLチャンネル、AUX4の信号をRチャンネルに送ります。

45. プリ/ポスト ボタン

CTRL RM/PHONESミキシングバスに送る信号を、プリフェーダー/ポストフェーダー間でどちらを送るかを選択します。



46. SOLOコントロール ボタン

SOLOボタンが押されたチャンネルの信号レベルをCTRL RM/PHONESミキシングバスへ送ります。

47. 2T / USB RTNコントロール

2T RTN入力及びUSB端子からのリターン信号レベルを調整します。TO MAIN L/R ボタンを押すと、信号がMAIN L/Rミキシングバスに送られます。このとき、2T RTN信号はREC OUTには送られません。

48. CTRL RM/PHONESコントロール

音声のモニターやトラックングに使うCTRL RM/PHONES出力の信号レベルを調整します。CTRL RM/PHONESミキシングバスに送られる信号は、SOURCE選択ボタンで決定します。SOURCE選択ボタンがいずれも押されていない場合は、SOLO信号が送られます。

49. CTRL RM/PHONES SOURCE選択ボタン

CTRL RM/PHONES出力の信号を選択します。いずれかのボタンを押すと、GROUP 1/2、GROUP 3/4、MAIN L/R、2T RTNの各信号を個別または複数選択し、モニターできるようになります。

優先度	信号
高	SOLOからの信号
低	選択された信号源の信号

50. +48V インジケータ

PHANTOM POWERスイッチをオンにした際に点灯します。

51. POWERインジケータ

本機器の電源がオンのとき点灯します。

52. レベルメーター

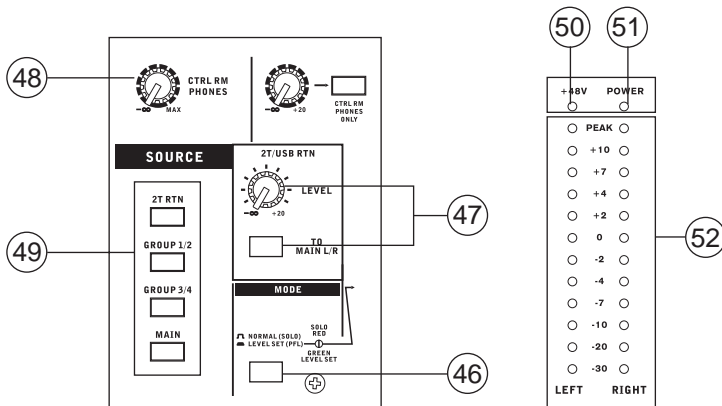
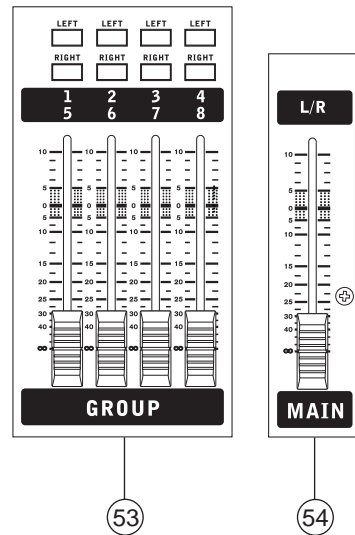
メインL/Rのオーディオ出力レベルを表示します。0dBで、およそ+4dBのバランス出力に相当します。出力レベルがクリップする直前に、“PEAK”が点灯します。

53. GROUP 1/5、2/6、3/7、4/8フェーダー

GROUP 1~4の音声信号のレベル調整をする際に使用します。調整された信号は、リアパネルにある各GROUP端子に出力されます。(GROUP 1~4信号はGROUP 5~8にも出力されます)

54. MAIN L/Rフェーダー

メインL/Rに送られるオーディオ信号レベルを設定することが出来ます。



仕様

入力	
チャンネル数	12
バランスモノラル マイク/ラインチャンネル	8
バランス マイク/ステレオラインチャンネル	2
バランスステレオ ラインチャンネル	2
AUXリターン	4 stereo
2T入力	Mini stereo and stereo RCA
出力	
メイン L/R ステレオ	2 x 1/4" TRS, Bal. & 2 x XLR
グループ	8
Rec アウト	Mini stereo and stereo RCA
CTRL RM L/R	2 x 1/4" TS
フォン出力	2
チャンネルストリップ	12
EFX センド	4
パン/バランス コントロール	Yes
ボリュームコントロール	60mm fader
インサート	8
マスターセクション	
ヘッドフォン出力コントロール	Yes
メイン L/R レベルコントロール	60 mm fader
レベルメーター	13-segment
ファンタム電源	+48V
周波数応答(マイク入力・出力間)	
20Hz ~ 60KHz	+0/-1 dB
20Hz ~ 100KHz	+0/-3 dB
クロストーク(1kHz@0dBu、帯域幅20Hz~20kHz、チャンネル入力・メイン L/R出力間)	
Channel fader down, other channels at unity	<-90 dB
ノイズ(20Hz~20kHz z、メイン出力で測定、チャンネル1~4@ゲイン×1、EQフラット、全チャンネルメインミックス、チャンネル1/3左端、チャンネル2/4右端、リファレンスレベル+6dBu)	
マスター @ unity, channel fader down	-86.5 dBu
マスター @ unity, channel fader @ unity	-84 dBu
S/N 比, リファレンスレベル+4dBu	>90 dB
マイクプリアンプ E.I.N. (終端150Ω, ゲイン最大)	<-129.5 dBm
THD (全出力, 1kHz @ +14dBu, 20Hz to 20kHz, チャンネル入力)	<0.005%
CMRR (1 KHz @ -60dBu,ゲイン最大)	80dB
最大レベル	
マイクプリアンプ入力	+10dBu
他の入力	+22dBu
バランス出力	+28dBu
インピーダンス	
マイク入力	2 K ohms
その他全ての入力(インサートを除く)	10 K ohms
RCA 2T 出力	1.1 K ohms
イコライザー	3-band, +/-15dB
Low EQ	80Hz

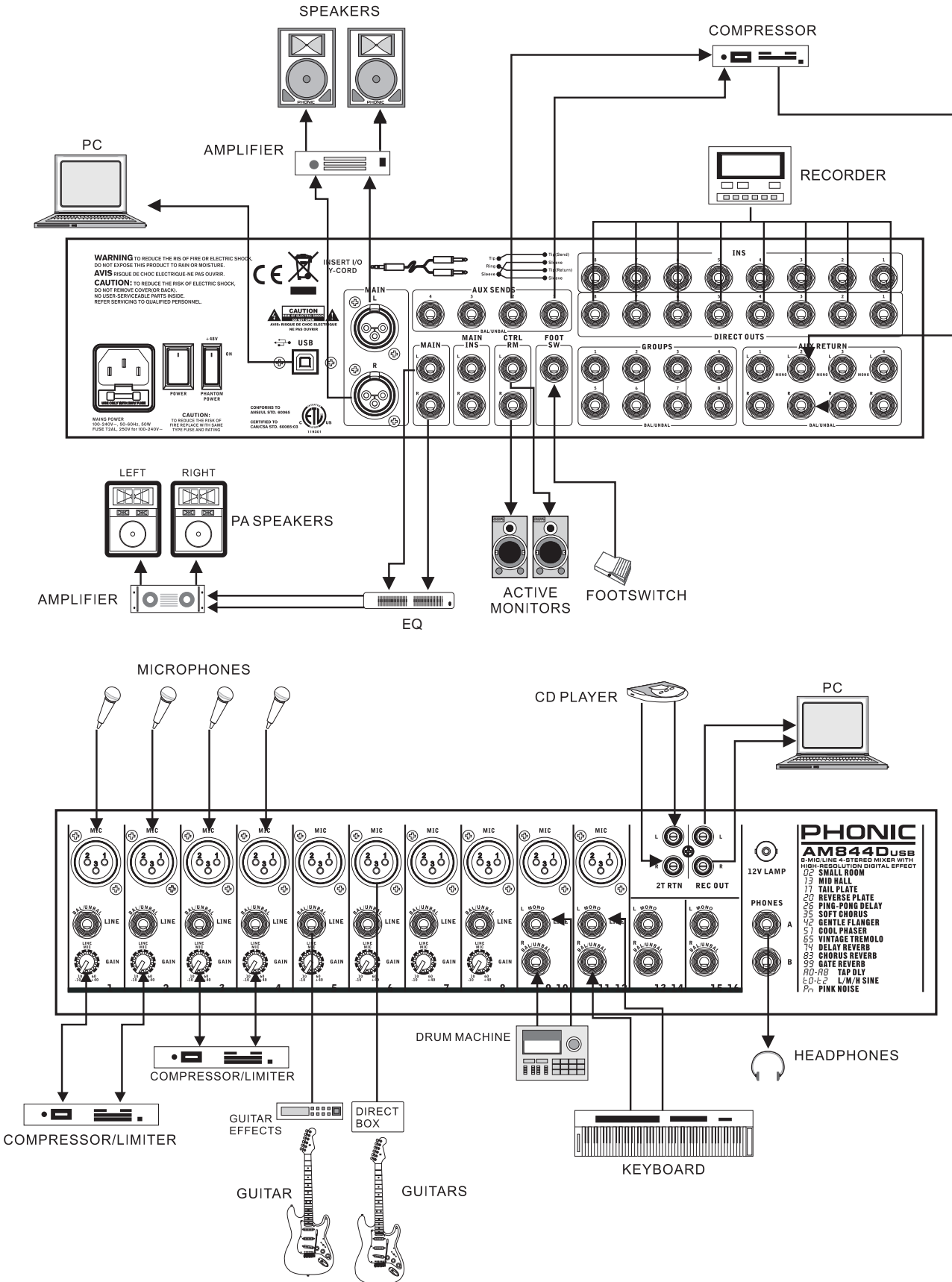
Mid EQ	100-8k Hz, sweepable
L-Mid EQ	800 Hz
H-Mid EQ	3 kHz
Hi EQ	12 kHz
ローカットフィルター	75 Hz (-18 dB/oct)
USB オーディオ	Stereo In/Out
コネクタタイプ	USB Type B
ビットレート	16-bit
サンプリングレート	48 kHz
デジタルエフェクト	100 エフェクト、タップディレイコントロール、テストトーン
フットスイッチ	EFX on/off
重量	5.9 kg
サイズ (WxHxD)	418 x 149.5 x 420mm

デジタルエフェクト一覧表

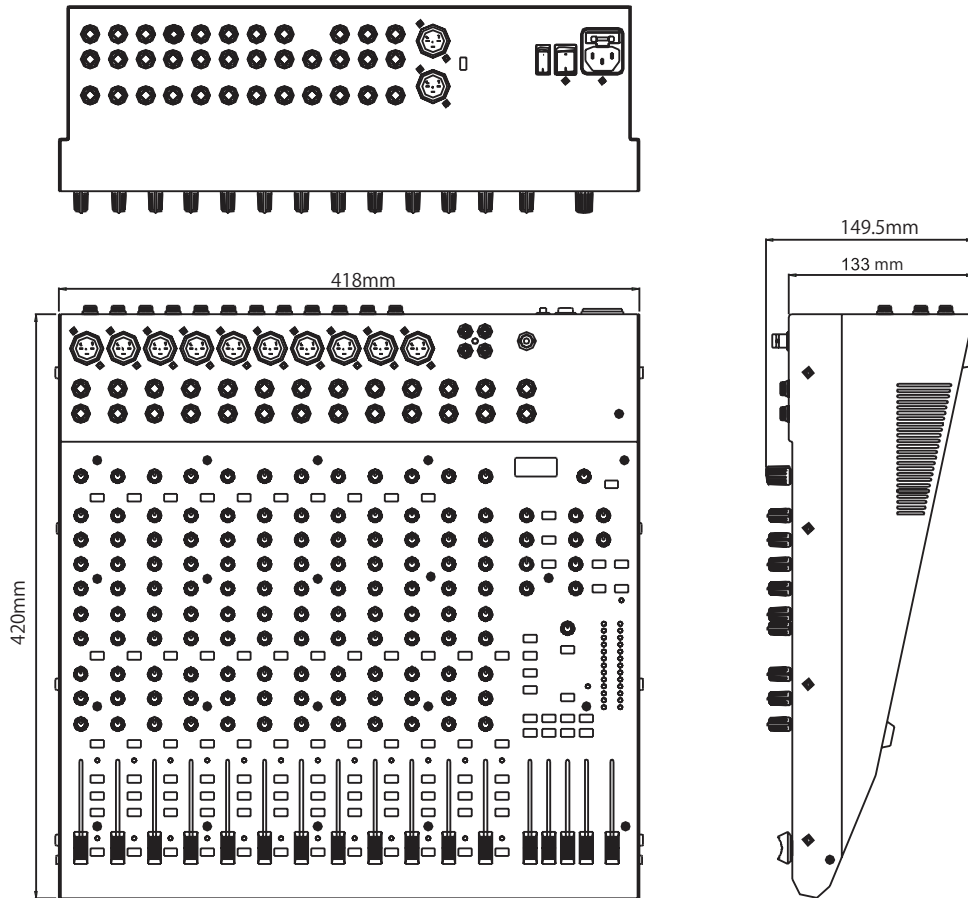
NO	PROGRAM NAME	PARAMETER SETTING	
		REV-TIME	EARLY LEVEL
00	COMPACT ROOM 1	0.05	100
01	COMPACT ROOM 2	0.4	0
02	SMALL ROOM 1	0.45	100
03	SMALL ROOM 2	0.6	90
04	MID ROOM 1	0.9	100
05	MID ROOM 2	1	50
06	BIG ROOM 1	1.2	100
07	TUNNEL	3.85	100
	HALL	REV-TIME	EARLY LEVEL
08	JAZZ CLUB	0.9	90
09	SMALL HALL 1	1.5	72
10	SMALL HALL 2	1.75	85
11	SPRING HALL	1.9	98
12	MID HALL 1	2.3	100
13	MID HALL 2	2.45	80
14	RECITAL HALL	2.7	96
15	BIG HALL 2	3.3	88
	PLATE	REV-TIME	HPF
16	SMALL PLATE	0.9	0
17	TAIL PLATE	1.2	20
18	MID PLATE 1	1.3	0
19	MID PLATE 2	2.2	0
20	REVERSE PLATE	2.25	42
21	LONG PLATE 1	2.6	80
22	LONG PLATE 2	3	625
23	LONG PLATE 3	4.2	0
	DELAY-1(stereo)	DELAY AVERG.	R-LEVEL
24	SHORT DELAY 1	0.07	60
25	SHORT DELAY 2	0.14	60
26	PING PONG DELAY	0.11	55
27	MID DELAY 1	0.15	55
28	MID DELAY 1	0.3	60
29	SHORT DELAY 1 (MONO)	0.06	100
30	MID DELAY 1 (MONO)	0.13	100
31	LONG DELAY 1 (MONO)	0.18	100
	CHORUS	LFO	DEPTH
32	SOFT CHORUS	0.2	56
33	SOFT CHORUS 2	0.5	70
34	SOFT CHORUS 3	0.8	75
35	WARM CHORUS	1.8	85
36	WARMER CHORUS 1	3.2	80
37	WARMER CHORUS 2	5.2	45
38	WARMER CHORUS 3	7.8	52
39	HEAVY CHORUS	9.6	48
	FLANGER	LFO	DEPTH
40	CLASSIC FLANGER 1	0.1	44
41	CLASSIC FLANGER 2	0.3	63
42	GENTLE FLANGER	0.6	45
43	WARM FLANGER	1.6	60
44	MODERN FALANGER 1	2	85
45	MODERN FALANGER 2	2.8	80
46	DEEP FALANGER 1	4.6	75
47	DEEP FALANGER 2	10	60
	PHASER	LFO	DELAY
48	CLASSIC PHASER 1	0.1	3.6
49	CLASSIC PHASER 2	0.4	2.6
50	COOL PHASER	1.4	0.7
51	WARM PHASER	3.2	0.3
52	HEAVY PHASER 1	5	1.2
53	HEAVY PHASER 2	6	2.8
54	WILD PHASER 1	7.4	0.8
55	WILD PHASER 2	9.6	4.8

NO	PROGRAM NAME	PARAMETER SETTING	
		SPEED	TYPE
56	SLOW PAN	0.1	R->L
57	SLOW PAN 1	0.1	R<->L
58	SLOW PAN 2	0.4	R->L
59	MID SHIFT	0.8	R<->L
60	MID SHIFT 1	1.2	L->R
61	MID SHIFT 2	1.8	L->R
62	MID SHIFT 3	1.8	R->L
63	FAST MOVE	3.4	R<->L
	TREMOLO	SPEED	MODE-TYPE
64	LAZY TREMOLO	0.8	TRG
65	VINTAGE TREMOLO	1.5	TRG
66	WARM TREMOLO	2.8	TRG
67	WARM TREMOLO 1	4.6	TRG
68	HOT TREMOLO	6.8	TRG
69	HOT TREMOLO 1	9.6	TRG
70	CRAZY TREMOLO 1	15	TRG
71	CRAZY TREMOLO 2	20	TRG
	DELAY+REV	REV	DELAY-1
72	DELAY+REV 1	1	1
73	DELAY+REV 2	2	2
74	DELAY+REV 3	3	3
75	DELAY+REV 4	4	4
76	DELAY+REV 5	5	5
77	DELAY+REV 6	6	6
78	DELAY+REV 7	7	7
79	DELAY+REV 8	8	8
	CHORUS+REV	REV	CHORUS
80	CHORUS+REV 1	1	1
81	CHORUS+REV 2	2	2
82	CHORUS+REV 3	3	3
83	CHORUS+REV 4	4	4
84	CHORUS+REV 5	5	5
85	CHORUS+REV 6	6	6
86	CHORUS+REV 7	7	7
87	CHORUS+REV 8	8	8
	FLANGER+REV	REV	FLANGER
88	FLANGER+REV 1	1	1
89	FLANGER+REV 2	2	2
90	FLANGER+REV 3	3	3
91	FLANGER+REV 4	4	4
92	FLANGER+REV 5	5	5
93	FLANGER+REV 6	6	6
94	FLANGER+REV 7	7	7
95	FLANGER+REV 8	8	8
	GATED-REV	RELEASE	REV
96	GATED-REV-1 9	0.02	TAIL PLATE
97	GATED-REV-2 10	0.2	TAIL PLATE
98	GATED-REV-1 9	0.02	REVERSE PLATE
99	GATED-REV-2 10	0.5	REVERSE PLATE
	TAP DELAY	FB LEVEL	RANGE
A0	TAP DELAY	0	100mS - 2.7S
A1	TAP DELAY	10	100mS - 2.7S
A2	TAP DELAY	20	100mS - 2.7S
A3	TAP DELAY	30	100mS - 2.7S
A4	TAP DELAY	40	100mS - 2.7S
A5	TAP DELAY	50	100mS - 2.7S
A6	TAP DELAY	60	100mS - 2.7S
A7	TAP DELAY	70	100mS - 2.7S
A8	TAP DELAY	80	100mS - 2.7S
	TEST TONE	FREQUENCY	SHAPE
T0	LOW FREQUENCY	100Hz	SINEWAVE
T1	MID FREQUENCY	1kHz	SINEWAVE
T2	HIGH FREQUENCY	10kHz	SINEWAVE
PN	PINK NOISE	20Hz-20kHz	

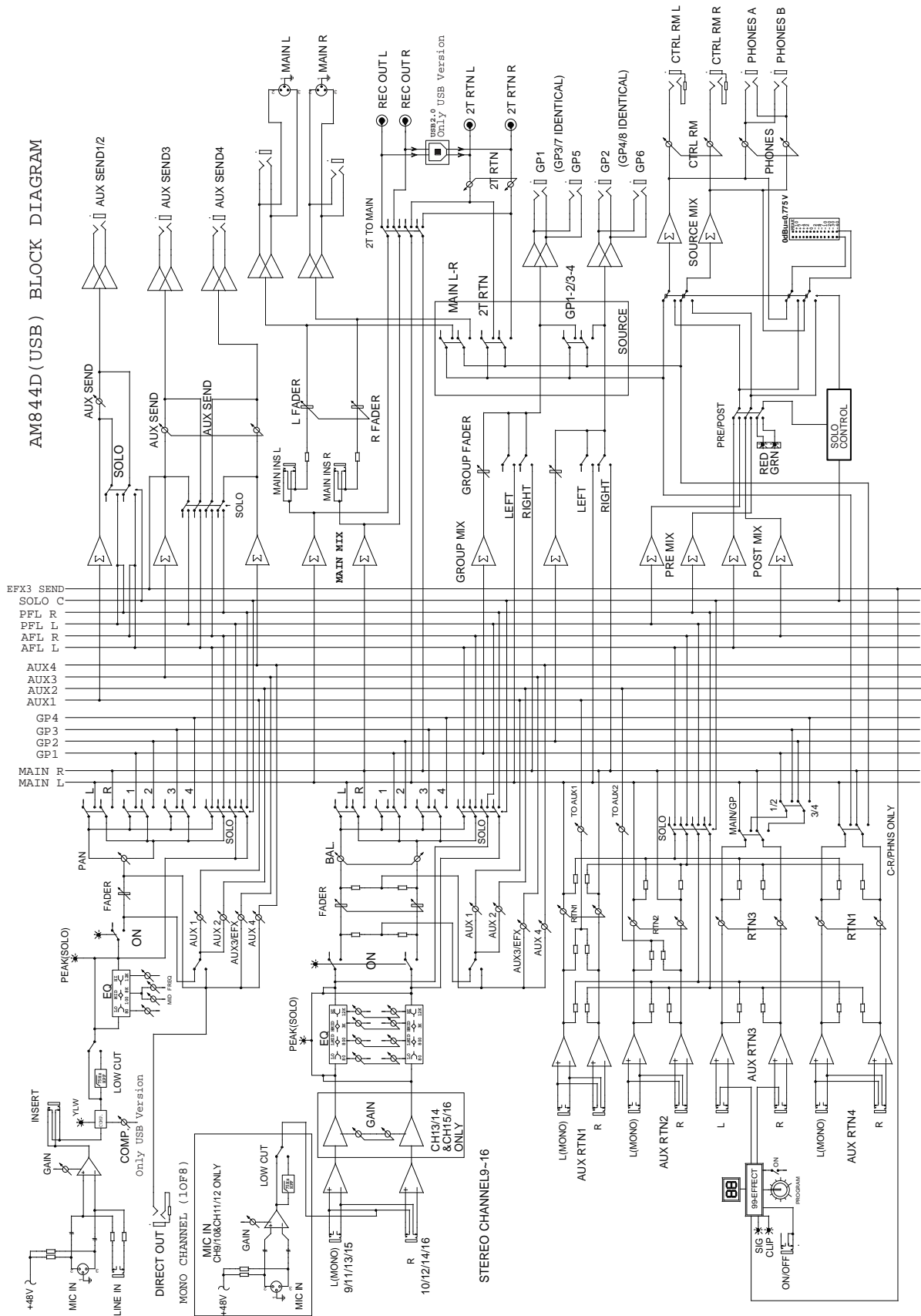
接続例



寸法



ダイアグラム



PHONIC
WWW.PHONIC.COM



PHONIC 正規輸入代理店
株式会社 キョーリツコーポレーション
www.kcmusic.jp/